



高原の風

嬉野市立大野原小中学校

令和5年 2月 2日 第15号

文責 校長 武藤 敏

学校教育目標

「かがやく大野原っ子の育成」

～ 新しいことに挑戦 様々な人との協働 社会に貢献 ～

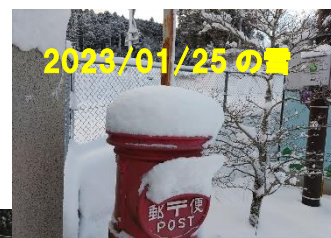
☆ やる気いっぱい ☆ 笑顔いっぱい ☆ 元気いっぱい ☆ わくわくどきどきいっぱい

1月25日、大野原にも大雪！

今年最強寒波の訪れが大野原にどのような影響を及ぼすのか予想がつかせんでした。1月24日の夕方、すでに「マイナス5度」の外気温で、薄っすらと雪が積もり始めました。25日は休校となり、26日の登校は通常どおりとしましたが、給食の提供ができずに午前中で下校してもらうことになりました。

児童生徒、保護者の皆様方には急な対応をしていただき、大変ご迷惑をおかけしたことをお詫び申し上げます。

昨年12月の雪は4cmぐらいの積り具合でしたが、今回は、場所によっても違いますが、20cmぐらいの積雪があったようです。大野原に勤務して、貴重な経験ができましたが、もう、雪に関しては十分です。今後、積雪がないことを祈るだけです。



田澤義鋪氏について学ぼう

1月20日、5・6年生を対象に、鹿島市出身の田澤義鋪氏について講話がありました。6年生は昨年度に引き続き2回目でしたが、真剣な表情で聞いていました。それもそのはず、講話をしていただいたのは、本校（大野原小中学校）の元校長先生の「松本真先生」だったからです。私（武藤）の大先輩にもあたる先生で、子供たちと一緒に聞かせていただきましたが、終始緊張しておりました。

相変わらず優しい口調で、子供たちものめり込むように楽しい講話をしていただきました。松本先生、ありがとうございました。また、大野原に遊びに来てください。



花植えボランティア

学校の前の道路を通る方々に見ていただき安らいでもらおうと、毎年学校前の花壇に花を植えています。冬の時期なので花の苗も少ないですが、パンジーやノースポールなどを植えて、華やかになるように小学校1年生と2年生の児童が、地域の花植え名人の中村様のご指導をいただき、丁寧に植えました。



嬉野市弁論大会出場

2月4日(土)に嬉野市青少年弁論大会が開催されます。本校から2名の児童生徒が出場します。小学生の枠は、6年生の田中愛莉さんが「フェアトレードで子どもたちに笑顔を」の題で発表します。また、中学生の枠では、2年生の坂田翔真さんが「スポーツの力」の題で発表します。全校集会でプレ発表をしましたが、堂々とした発表ができ、本番が楽しみです。

本番は、嬉野市社会文化会館「リバティ」で9時30分から開催されます。適度の緊張感をもって頑張ってください。



久しぶりの汗?

1月中旬から気温が低下し、雪が降ったり氷点下の日が続いたりして、思いっきり体を動かすことができませんでした。2月1日、小学校はクラブ活動の時間で、3年生から6年生までバスケットボールのゲームを楽しみました。先生方も交じってのゲームで、子供たちも額に汗をかいて動き回っていました。やっぱりスポーツはいいものですね。



これからの行事について

- ・ 3日(金) 夢の教室(小5・6)
- ・ 10日(金) 授業参観⑤
ふれあい弁当
学校運営協議会
いじめ防止対策委員会
- ・ 16日(木) 新入学児童保護者説明会
- ・ 22日(水) 新入学生徒保護者説明会
- ・ 24日(金) PTA役員会(新旧役員会)
- ・ 3月10日(金) 卒業証書授与式
- ・ 24日(金) 修了式

ご意見・ご感想等ありましたらお寄せください。